

東日本大震災からまもなく2年になります。我々は何を知り、何をすべきか、本シンポジウムでは役場職員を含む多くの尊い命を失い、市街地の85%以上という信じがたい割合で消滅した、大野市とは湧水保全とイトヨの研究で繋がりのある岩手県大槌町を中心に被災者でもある当地職員をお迎えして課題を共有し、目指す復興「復光」について皆さんと考えてまいりたいと思います。

当地域で被災された方の生の声を聞き、湧水（命の水）の大切さを再考すると共に、復興支援の一助への契機となるのではと考えております。

日時 2013年2月9日(土) 13時～15時20分

場所 学びの里「めいりん」講堂

定員 300名 申込み不要・入場無料

基調講演 演題 『震災津波からの復興(復光)～大槌町の現場から～』

岩手県大槌町役場職員(生涯学習課長) 佐々木 健氏

講演(対談) 演題 『震災を水環境から観る：人と湧水とイトヨ～重篤な被災を受けた大槌町からの報告～』

本願清水イトヨの里館長 森 誠一氏(岐阜経済大学教授)



森 誠一氏

本願清水イトヨの里館長・岐阜経済大学教授(理学博士)
専門は、生態学・動物行動学・環境保全学
2003年生態学琵琶湖賞受賞
著書に「トゲウオのいる川」(中公新書)
「ドケウオ、出会いのエンロジー」(地人書館)
「希少淡水魚の現状と未来」(信山社)
「天恵と天災の文化誌 三陸大震災の現場から」(東北出版企画) など多数



佐々木 健氏

岩手県大槌町教育委員会 生涯学習課長
1957年岩手県大槌町生まれ
1982年大槌町役場職員に
震災後の2011年4月から生涯学習課長
図書館長なども兼務。生き物文化誌学会会員
2012年「東北みらい賞」受賞
共著に「大槌の自然、水、人-未来へのメッセージ」
「天恵と天災の文化誌 三陸大震災の現場から」(東北出版企画) など

主催：大野市・大野市教育委員会
共催：大槌町復興支援の会・大野市自主防災組織・大野市区長連合会・大野青年会議所
中野清水を守る会・義景清水イトヨ保存会・大野の水環境ネットワーク・大野イトヨの会
連携：福井ライフ・アカデミー
問合せ先：本願清水イトヨの里 TEL/FAX 0779-65-5104 E-mail: itoyo@city.fukui-ono.lg.jp
URL: <http://www.city.ono.fukui.jp/page/itoyo/index.html>

人と湧水・未来へのメッセージ

震災からの復興『復光』・イトヨシンポジウム24